

2006 年度第3回理事会議事要約

日時 平成18年9月8日(金) 15:00~17:30
場所 精密工学会会議室
出席者 会長:下河邊 明 他委任状 5 を含む理事 21 名

- 議 事1 前回議事録確認の件(資料「理 '06-3-1」)
・平成 18 年 6 月 16 日開催の 2006 年度第 2 回理事会議事録を承認した。
- 議 事2 前回総務・財務委員会議事録確認の件(資料「理 '06-3-2」)
・平成 18 年 7 月 21 日開催の 2006 年度第 2 回総務財務委員会議事録を承認した。
- 議 事3 各部会・委員会報告の件
1. 事業部会
 - 1)以下について承認した。
 - ① 静岡県東武地区精密技術研究会の2年延長。
 - ② 2006 年度秋季大会実行委員の追加
 - 2)以下の事項の報告があった。
 - ① 11thICPE の実施結果についての速報(参加者総数 156 名)
 - ② 第 1 回専門委員会のあり方検討 WG の開催(9/22)について
 - ③ 第 315 回、第 316 回の講習会の準備状況
 - ④ 2006 年度秋季大会進捗状況
 2. 出版部会
以下の報告があった。
 - ① 「精密工学会誌」の JSTAGE 掲載に伴う執筆要綱改訂の検討
 - ② 印刷所見直し WG の進展状況:絞られた 4 社につき、課題作業の提出後ヒアリングを経て 1 社に決定の見込み。
 - ③ 関連委員会等の開催スケジュール。
 3. 広報・情報部会
 - 1)以下について承認した。

会員管理システムの移行については、
S 社、N 社についてそれぞれ Web 連携機能の有無を含めた2種の案が比較検討され、WG 提案の S 社の Web 連携タイプで今後詳細を詰めて行くこととする。
 - 2) 以下の報告があった。
 - ① 会誌 72 巻 10 号「JSPE だより」執筆、PE 誌 Vol.30,No.4 の原稿提出
 - ② HP 更新情報メールマガジン第 2 号を発信した(8/24)
 - ③ J-STAGE での精密工学会誌の電子アーカイブ化が決定
 - ④ J-STAGE での学会誌論文公開における「誌名」問題(引続き WG で検討)
 4. 財務委員会
以下の報告があった。
2006 年度上期の収支状況(「収支計算書」、「貸借対照表」):ほぼ平準的進捗であるが、今後の支出項目の進捗についてウオッチングする。
- 議 事4 賞審査委員会関連事項の件
1. 2006 年度精密工学会各賞の審査結果の件
以下が提案され承認した。
 - a)第 2 回学会賞 中川威雄(ファインテック(株))
 - b)第 26 回技術賞(2 件)
 - ① 日本電信電話(株)「光コネクタ現場組立用小型研磨機の開発」
 - ② 松下電器産業(株)「高DN値磁気軸受主軸の開発と高速切削加工への適用」
 - c)第 2 回技術奨励賞
清家善之 「高圧マイクロジェット水液滴の発生技術とその応用」
 - d)高城賞については、今回は該当なしとした。
 2. 精密工学会論文関係三賞の審査委員会の設置と審査スケジュール
提案の委員長、幹事に副委員長 1 名を加えることで承認した。
注)三賞の内、「沼田記念論文賞」については、「今年度の贈賞は行わない」こととした。
- 議 事5 2006 年度秋季大会期間中の会議日程の件
標題に付き、日程および出席者について確認した。
- 議 事6 平成 18 年度フェロー選考委員会の件
規定の通り、遊佐副会長を委員長とした委員会を構成すること、および、前回に準じた選考方針で選考すること、を承認した。
- 議 事7 会員規定の見直し
「復会」に関する規定の新設を承認した。

議 事8 その他

1. 表彰・助成推薦の件
「日本塑性加工学会賞」「市村産業賞」候補者推薦の件。応募要領を学会誌及びHPに掲載
2. 文科省関連通知の件
・動物実験に関する基本方針説明会、・公益法人での所管官庁出身の理事に関する規定改訂について紹介があった。
3. 新入会員承認の件
7月の入会者:正会員 10名、学生会員 2名、学生会員 Web 級 6名 賛助1(2級→特B)
8月の復会者:正会員 9名、学生会員 4名、学生 Web 級 22名、賛助1(2級)
4. 本会賛助会員の(株)ミツヨ殿への学会対応について考え方の整理をおこなった。